

# 施策分析シート（平成30年度）

No1

<b>施策名</b>	地域文化とコミュニティの拠点づくり	<b>施策No</b>	10-02	<b>部課名</b>	地域文化スポーツ部ゆいの森課
				<b>課長名</b>	小林 内線 3750

<b>関連部課名</b>	区民課、区民施設課、児童青少年課
--------------	------------------

<b>行政評価</b>	分野	文化創造都市
<b>事業体系</b>	政策	10 活力ある地域コミュニティの形成

**目的**  
 区民の文化活動や生涯学習活動、更には地域活動等を支援し、充実したサービスにより、心の豊かさや日々の生きがいづくりに寄与する地域コミュニティの拠点を整備する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		27年度	28年度	29年度			
	生涯学習環境の充実	2.96	2.94	3.01	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか		
	地域の人との交流の充実	2.67	2.71	2.67	お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか		
	充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	2.49	2.53	2.53	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が遅れていると感じますか		
	子育て・教育環境の満足度	3.46	3.43	3.46	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか		
標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		27年度	28年度	29年度	30年度見込み	目標値(38年度)	
	ゆいの森あらかわの入館者数(人)	-	15,991	690,094	800,000	1,006,300	
	ゆいの森あらかわのイベント等の参加者数(人)	-	241	6,466	7,500	9,500	
	ふれあい館数(館数)	13	13	13	13	15	開館数
	ふれあい館入館者数(人)	812,301	1,075,043	1,014,433	1,015,447	1,023,600	児童育成事業・高齢者レクリエーション事業利用者

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	28年度	29年度	差額	28年度		29年度	差額		
	給与関係費	58,733	142,048	83,315	地方税	0	0	0	
	物件費	662,400	865,364	202,964	国庫支出金	69	3,266	3,197	
	維持補修費	20,391	38,862	18,471	都支支出金	794	4,863	4,069	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	44,542	50,114	5,572	使用料及び手数料	21,679	24,902	3,223	
	減価償却費	208,130	466,715	258,585	その他	579	20,161	19,582	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	23,121	53,192	30,071	
	賞与・退職給与引当金繰入額	5,044	26,602	21,558	行政収支差額(a)-(b)=(c)	977,549	1,536,513	558,964	
	その他行政費用	1,430	0	1,430	金融収支差額(d)	33,120	42,122	9,002	
	行政費用合計(b)	1,000,670	1,589,705	589,035	通常収支差額(c)+(d)=(e)	1,010,669	1,578,635	567,966	
	特別費用(g)	4	0	4	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	4	0	4	当期収支差額(e)+(h)	1,010,673	1,578,635	567,962	

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	28年度	29年度	差額	28年度		29年度	差額		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	190,525	310,683	120,158	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	2,077	3,370	1,293	
	有形固定資産	7,607,229	15,693,846	8,086,617	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	2,869,778	4,702,176	1,832,398	固定負債	2,195,852	5,644,026	3,448,174	
	建物	7,547,922	14,179,434	6,631,512	特別区債	2,170,054	5,614,680	3,444,626	
	建物減価償却累計額	2,891,690	3,328,903	437,213	退職給与引当金	25,798	29,346	3,548	
	工作物等	218,648	293,459	74,811	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	137,429	152,320	14,891	負債の部合計	2,388,454	5,958,079	3,569,625	
	無形固定資産	0	271	271	正味財産	5,245,996	9,831,542	4,585,546	
	建設仮勘定	20,600	15,612	4,988	正味財産の部合計	5,245,996	9,831,542	4,585,546	
	その他の固定資産	6,621	79,892	73,271	負債及び正味財産の部合計	7,634,450	15,789,621	8,155,171	
	資産の部合計	7,634,450	15,789,621	8,155,171					

### 財務諸表に関する特徴的事項等

行政費用として物件費と減価償却費の割合が高くなっており、物件費は主にふれあい館事業の指定管理料やゆいの森あらかわの施設維持管理に要する委託料が占めている。前年度より大きく増加しているのは、主にゆいの森あらかわの経費が29年度から新たに計上されたことによるものである。

有形固定資産は主にふれあい館とゆいの森あらかわに関するものである。資産、負債、財産の増加は、ゆいの森あらかわの新規計上によるものである。

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区の中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばを融合した「ゆいの森あらかわ」を平成29年3月26日に開館し、乳幼児から高齢者まで幅広い世代の方々が来館し、開館1年後の29年度末には、来館者数が70万人を超えている。</p> <p>地域コミュニティ活動の拠点である「ふれあい館」は、平成16年度に2館開館し、平成29年度現在、区内全体で13館となっている。</p> <p>「ふれあい館」では、乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした講座等を実施しており、利用者数は年々増加傾向にある。</p>
課題	<p>自主的な学びや体験の場としてだけでなく、コミュニティの拠点として新たに整備した「ゆいの森あらかわ」では、時代とともに変化し多様化するニーズに的確に応えるため、柔軟な施設運営が求められている。</p> <p>『ふれあい館整備ニュープラン』で整備を予定している20館のうち7館が未整備の状況にあり、新たな用地確保に向けた検討が必要である。</p> <p>今後も見込まれる転入者の増加や高齢化の進展等を踏まえ、新たに区民になった人も含め、多くの区民に親しまれるコミュニティ施設として各図書館や「ふれあい館」の一層の充実を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>「ゆいの森あらかわ」や各図書館が地域の文化とコミュニティの拠点となるよう、区内外からの利用者の交流はもとより、近隣施設や民間団体との事業連携など、多面的なアプローチにより事業を展開する施設運営を行っていく。</p> <p>区民の「学びの場」として、「ゆいの森あらかわ」や各図書館における図書資料の充実やレファレンスサービスの向上を図り、区民自らの主体的な学びを支援する。また、科学や芸術文化等に関する様々な事業を展開し、多種多様なニーズに応える「体験の場」としての環境を整えていく。</p> <p>地域偏在なく区内全域をカバーするよう、引き続きふれあい館20館の整備を実現するため、用地の確保に努めるとともに、区民ニーズや利便性等も考慮しつつ、様々な整備手法も検討する。</p> <p>「ゆいの森あらかわ」をはじめとした各図書館や「ふれあい館」は、乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の区民が利用する施設であるため、その特性を生かしてコミュニティスペースの整備や多世代が交流するイベント等を開催し、地域における人と人とのつながりを深めていく。さらに、ボランティア活動を行う場としても施設を活用し、地域と人とが結び付ききっかけづくりや区民の生きがいづくりを支援する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
重点的に推進	重点的に推進	ゆいの森あらかわの活用を積極的に進めるとともに、各地域における拠点施設の整備に向けた準備業務と、既存施設の運営の効率化を継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用(千円)		決算額(千円)		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
管理費(無人ひろば館)	04-01-18	-	8,323	-	5,113	継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
管理運営費(ひろば館)	04-03-01	43,121	37,787	34,402	26,785	継続	継続	区民の相互交流、自主的な活動を進める場として、必要な維持管理を行い、効率的な運営を図る。
緊急修繕対策費	04-03-03	18,131	31,785	55,043	28,589	継続	継続	施設の管理運営のため、必要な修繕を実施する。
グリーンパール那須管理運営費	04-03-04	82,055	76,542	80,558	142,360	継続	継続	今後、法定耐用年数に達すること等や平成33年度で温泉権が切れることを踏まえ、様々な可能性を考慮しながら他自治体の情報収集や議論を進める必要がある。
委託保養所運営費	04-03-05	12,863	12,855	10,192	10,191	継続	継続	今後社会経済状況の変化を踏まえ、区民ニーズを勘案した検討を進める必要がある。
管理運営費(ふれあい館)	04-03-06	841,482	870,322	640,270	767,612	重点的に推進	重点的に推進	乳幼児から高齢者までの各世代が活動する地域コミュニティ活動の拠点として、適切に管理を行い、さらなる効率的運営を図る。
区民施設建設費	04-03-09	3,018	8,194	318,796	16,627	重点的に推進	重点的に推進	地域コミュニティの拠点となる中心的な施設のため優先度は高い。新たなふれあい館の整備に向けて、積極的に用地取得等を行っていく。
ゆいの森あらかわ事務管理費	05-04-01	-	436,838	-	147,982	推進	推進	施設全体のPRを行い、国内外の来館者が利用しやすい環境を整備する。
ゆいの森あらかわ事業運営費	05-04-02	-	16,604	-	4,395	推進	重点的に推進	地域コミュニティ及び文化推進の新たな拠点として、三つの機能の融合施設であることを生かした、様々な事業を実施するとともに、新たな文化活動を企画・発信していく必要がある。
ゆいの森子どもひろば運営費	05-04-03	-	50,257	-	21,316	重点的に推進	重点的に推進	親子前の親子や小中学生の安全な居場所として、遊び・学びラウンジの充実を図っていくとともに、未来を担う子どもたちに様々な体験を提供し、将来へ夢はぐくむ場となるよう、積極的に事業を進めていく必要があるため。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
吉村昭記念文学館推進事業運営費	05-04-05	-	40,199	-	15,780	重点的に推進	重点的に推進	企画展の開催や友の会の運営を通して荒川区の文化を区内外に広く発信するとともに、地域文化の醸成を図る。また、館の更なる周知を図るほか、継続的に友の会会員を募集し館の運営をより一層充実させる。
合 計		1,000,670	1,589,706	1,139,261	1,186,750			